

マーチングで火の用心



11月15日、バリューかがみので、土佐山田幼稚園の子どもたちがマーチングを行い、火災予防を呼びかけました。これは、**秋季全国火災予防運動**の一環で行われたものです。

元気いっぱいのかわいらしい演奏に周りの大人たちも目を細めていました。火災の発生しやすい季節です。火の取り扱いには十分注意してください。

協働の森で地域間交流

11月4日、香美市と環境先進企業との協働の森づくり事業のパートナーズ協定を締結している、高知工科大学・高知工科大学後援会との地域間交流事業が開催されました。

午前中は、香北町久保川から物部町庄谷相までの約5.6キロを塩の道の歴史について学びながら歩きました。昼食後は物部町庄谷相地区の森林で、物部森林組合の指導のもと間伐体験を行いました。



▲ドキドキの間伐初体験

キャリアチャレンジデー



10月27日、高知工科大学で、市内の中学1・2年生約320人が参加して、**キャリアチャレンジデー**が開催されました。

5回目の開催となった今回は、さまざまな職種の企業や団体から、20人の講師によるスペシャルトークセッションと島中智子氏による一斉授業の2部構成で行われました。

最近、子どもたちの話題になっている職業『You Tuber』のちやがらんさんは、「You Tuberはエンターテイナーなんです」と明るく笑顔で語りました。

また、高知新聞社の記者である塚地和久さんは、取材をするうえでのポイントを語り、生徒同士のインタビュー体験を行うなど、記者ならではの話をされました。

講師の皆さんが、自分の職業について熱く語ってくれたことで、中学生にとって仕事や生き方について考える、貴重な機会となりました。

70歳の同窓会

10月13日、中央公民館で**70歳の同窓会**が開催されました。

これは、市民による企画委員が中心となって企画し、社会福祉協議会などと一緒に開催したものです。当日は、『介護予防』や『これからの充実した生き方』をテーマにした講演会や落語などの催しが、一部地域の今年度70歳になる方を対象に行われました。

同級生との再会を喜びあったり、新たな出会いがあったりと、人と人、人と地域をつなぐ同窓会となり、会場は懐かしさと笑顔にあふれました。



親子で体験 ファミリースポーツ

11月10日、土佐山田スタジアムで、**第11回香美市ファミリースポーツフェスティバル**が開催されました。

この催しは、誰もが気軽に参加できる体験型スポーツイベントとして、スポーツ推進委員会の主催で実施されているものです。

気持ちの良い晴天のなか、フライングディスクやアーチェリー、ポールウォーキングのほか、障害者スポーツも取り入れた全12種目が行われました。

親子連れなど、過去最高377人の参加があり、アンケートには、「楽しかった」という意見が多数あり、たくさんの笑顔があふれたイベントとなりました。



▲高知ファイティングドッグスの選手とも交流



2年ぶり3度目の優勝!

10月14日、県立県民体育館で行われた**県民スポーツフェスティバル2018**のバドミントン競技で、香美市土佐山田町チーム(写真左上から沢田悟・西内風生・中西陽介、左下から細木隆豊・北川直幹・森雅史)が、2年ぶり3回目の優勝を果たしました。

県民スポーツフェスティバルは市町村対抗のスポーツ大会です。



火鎮祭相撲大会

11月18日、**第61回物部町火鎮祭相撲大会**が、大柁の八王子宮相撲場で開催され、18チーム60人が参加し、熱戦を繰り広げました。

この大会は、昭和32年に大柁地区で発生した大火災を教訓に、二度と火災を発生させないように祈願する目的で始められたものです。

大会結果

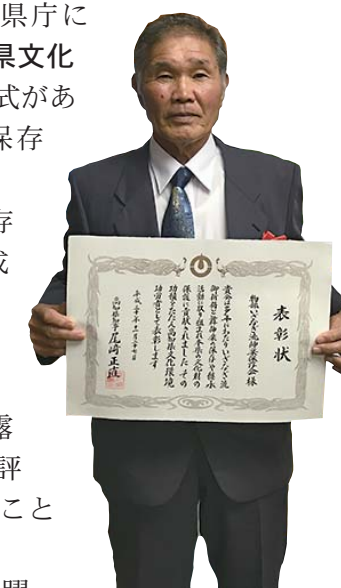
個人戦	
優勝	須佐美亮太 (南国警察署A)
準優勝	平 慎二 (香美市消防B)
団体戦	
優勝	警察学校 3位 門田知也 (警察学校)
準優勝	南国警察署A 敢闘賞 野津山喜晴 (森林管理署)
3位	林業相撲部A 技能賞 馬門辰美 (森林管理署)

高知県文化環境功労者表彰

11月27日、高知県庁において、**第23回高知県文化環境功労者表彰**の表彰式があり、いざなぎ流神楽保存会が受賞しました。

いざなぎ流神楽保存会は昭和54年の結成以降、小中学生を中心に舞神楽や太鼓を定期的に教え、香美市内外のイベントで披露するなど、その功績が評価され、今回受賞することとなりました。

今後、ますますの活躍が期待されます。



▲物部いざなぎ流神楽保存会 会長 半田敏張さん